

飛躍

HIYAKU

第 444 号

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日／2024年10月1日

●発行者／東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

若き日に汝の体躯を養え

若き日に汝の智能を磨け

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

Cultivate your thoughts in your early days

Nurture your body in your early days

Develop your intellect in your early days

高校吹奏楽部 全日本マーチングコンテスト 出場決定!
インターハイ 水泳 伊藤君 3位!
弓道部 鈴木さん 関東大会出場!
TOP*NEWS 中等部吹奏楽部 東日本大会出場決定!
全中 水泳 三井さん出場!
USAチアリーディング&ダンス学生新人大会
高校ダンス部 第1位! 中等部ダンス部 第1位!



～マーチング都大会を終えて～

3年1組 吉田 花奏

8月24日に行われたマーチング都大会で全国大会への出場を決めました。今年は初めて大会に出るメンバーが多く、練習を始めた頃はうまくいかないことがありましたが、3年生が中心となって声掛けをし、まとまりが生まれ、本番は今まで一番楽しく演奏・演技ができました。このように良い成績を取れたのは、体育館や合宿の手配をしてくださった先生方や、いつも私たちのそばでサポートしてくれる家族の存在があったからです。練習ができるのは当たり前ではないからこそ、感謝の気持ちを持ってこれからも活動していきたいです。全国大会に向けて、今後とも応援をよろしくお願いします。

「2025年度 東海大学付属学校推薦型選抜適性審査」の結果、 29名が推薦候補者に決定

東海大学の付属学校推薦型選抜について、6月1日(土)に児童教育学部児童教育学科、8日(土)に医学部医学科、7月6日(土)に医学部看護学科、20日(土)・21日(日)に工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻の適性審査がそれぞれ実施され、29名の生徒が合格し、推薦候補者に決定しました。それぞれの生徒は1、2年生のうちからしっかりと適性審査に向けて準備をして、厳しい面接試験や実技試験を突破して合格を勝ち取りました。おめでとうございます。

現在、高校1、2年生で適性審査のある学部・学科を希望する皆さんには、早期からの準備を心掛けてください。

付属学校推薦型選抜適性審査合格者

学部・学科名	人数
児童教育学部 児童教育学科	15
医学部 医学科	4
医学部 看護学科	10
工学部 航空宇宙学科 航空宇宙学専攻	受験者なし

付属学校推薦型選抜適性審査の合格者氏名(順不同)

鈴木 乃彩*	吉田 花奏	岡田 仁子	島井 真優	安齋 遙華*	石渡 暖乃	亀田 菜摘
小宮 怜華*	安藤 泰我*	池永 桃菜	佐藤 由優	伊藤 新菜	金子 江海*	荒井 はな
伊藤 悠*	尾崎 泰士*	加藤 菊乃	細川 智穂*	井上 伊代*	高橋 美海	難波 春香*
王子田遼太郎*	今井 夏海*	内山 純伶*	江澤虎乃介*	金村 一郎*	島本 武周*	戸室凜太郎*
福清 青南*						

*印の付いた生徒は特別奨励入学候補者

部・同好会活動報告

弓道部

第43回関東高等学校弓道個人選手権大会 出場

初めて関東大会に出場して

2年10組 鈴木 颯

私は、9月15日に行われた関東高等学校弓道個人選手権大会に出場しました。結果は、四射一中というとても悔しい結果となってしまいました。試合中には普段当たらない時の癖や、周りが当てている中当たらないことからの焦りが出てしまい、一射しか外せない状況でまだまだ自分の未熟な部分がよく見える大会になりました。しかし、負けたという結果だけではなく、今の実力がどこまで通じるのかということ、精神的な面でも技術的な面でも今以上に磨きをかけられることを2年生で知れた点は、この大会での大きな成果だと感じています。あと1年、自分の中で何をするべきかを考え実行し、これから行われる大会で結果を残しながら、来年の関東個人では上位に入れるよう日々精進していきます。応援をありがとうございます。



部・同好会活動報告

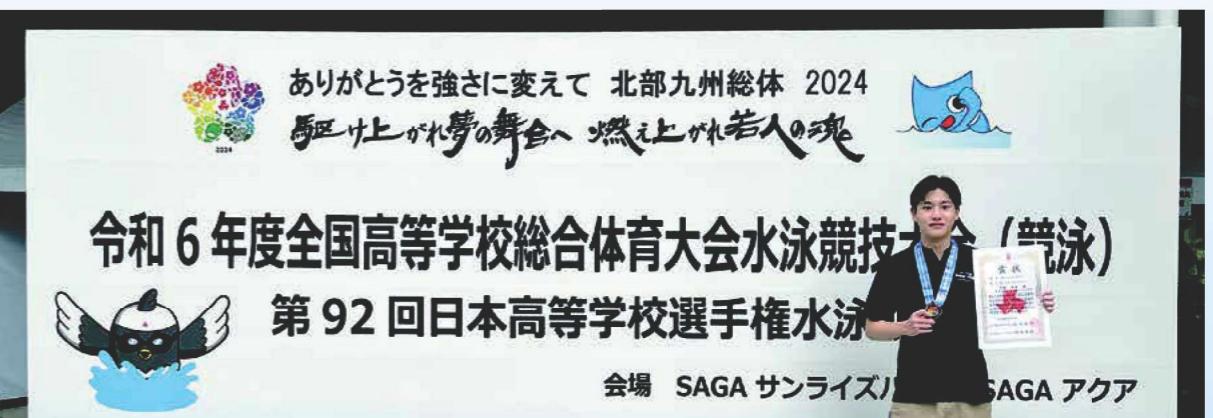
水泳

第92回日本高等学校選手権 水泳競技大会 200m背泳ぎ 3位・100m背泳ぎ 10位

【高校】 感謝を胸に

3年5組 伊藤 瑞海

8月17日から佐賀県で行われた第92回日本高等学校選手権 水泳競技大会に出場し、100m背泳ぎで10位、200m背泳ぎで3位という結果を残すことができました。このたび、目標としていた決勝進出、メダル獲得を実現できたのは、これまで私の競技生活に大変なご理解とご協力をありがとうございました。遠方にもかかわらず関東大会やインハイの会場まで応援に来てくださった校長をはじめ担任の村上先生、学年の先生方のサポートのおかげだと思っております。高輪台の生徒として出場するのは今大会で最後となります。今後もさらに高い目標を掲げ頑張っていきます。3年間、本当にありがとうございました。



令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会(競泳)

第92回日本高等学校選手権水泳

会場 SAGA サンライズアリーナ SAGA アクア

水泳

第64回全国中学校水泳競技大会 出場



【中等部】 目標のその先へ

2年A組 三井 陽菜乃

私は8月19日に石川県で行われた第64回全国中学校水泳競技大会の女子100m自由形に出場し、予選20位という結果を残すことができました。去年の反省を活かし、自分の苦手な長距離や泳ぎの癖などの部分を普段の練習や合宿の中で克服しました。また、去年から目標としていた個人種目での全国大会出場を果たすことができ、とても嬉しく思いました。今回全国大会予選、全国大会に出場できたのは、校長先生、教頭先生をはじめ担任の眞崎先生、学年の先生方のサポートのおかげだと思います。本当にありがとうございました。来年は最高学年としての出場となるため、個人種目出場とともに決勝進出を目指して、これから練習を頑張っていきたいです。

部・同好会活動報告

ダンス部

USA チアリーディング&ダンス 学生新人大会 2024 EAST 高校編成 HipHop部門 第1位 中学校編成 オープン部門 第1位

【高校】

目標を達成した夏

2年リーダー 2年1組 木阪 風南

私たち高校2年生は夏のUSA大会で優勝、また、80点以上のチームのみがもらうことができるブルーリボンを獲得することができました。冬のUSA Nationals 全国大会では良い結果を残すことができず、悔しい思いをしました。その反省を生かし、今回の大会では普段の練習から声をかけ合い、指導されたところはすぐに直し、お互いに意見を言い合うことを大切にしてきました。

いつも何事にも決断することが遅く、ご迷惑をおかけしてしまう私たちですが、そんな中でもいつでも相談に乗ってください、アドバイスをくださった顧問の先生方、コーチ、保護者の方々、そしてどんな時も応援してくださる先輩方、後輩、友達の支えがあったからこそ私たちは全力を出し切ることができました。

次の大会ではさらに上を目指した、より良い作品になると思います。そして皆さんに良い報告ができるよう、2年生18人、今まで以上に意識を高めて励んでいきます。これからも応援をお願いします。



【中等部】

USA新人大会に出場して

2年リーダー 2年A組 長繩 海夕

今回私たちは、USA新人大会に1、2年生の合同チームで出場させていただき、部門別審査で1位を獲得することができました。日々の練習は厳しく、時には心が折れそうになることもありましたが、仲間と共に支え合うことで乗り越えることができました。

また、大会当日は緊張しましたが、これまで重ねてきた努力を信じ、自分たちのパフォーマンスを全力で披露することができました。結果として1位というありがたい成績をいただくことができ、本当に嬉しいです。この経験を通じて、努力とチームワーク、仲間の大切さを改めて感じることができました。今後もさらに良い作品ができるよう、今まで以上に努力し、冬の大会でも全国大会へ進出できるように頑張ります。



少林寺拳法

第18回 全国中学生少林寺拳法大会 出場

新たな目標

1年A組 青木 嶽大

8月23日から岡山県で行われた全国中学生少林寺拳法大会の単独演武と団体演武に出場しました。私は、この大会を目指して強化合宿や苦しい修練を頑張ってきました。そのおかげで目標だった全国大会に出場することができ、とても嬉しかったです。結果は予選で敗退となっていましたが、今回のような大きな舞台で演武することができ、とても良い経験になりました。この大会で学んだことをこれからの練習に生かす、今回の演武よりももっと上達させてまた全国中学生大会という場に立ちたい、という二つの目標が出来ました。

来年もまた出場できるように、一つ一つの修練にしっかり向き合い、目標の自分に少しでも近づけるよう、日々頑張ります。



漢検2級に3名が合格！

6月14日に実施された漢検(日本漢字能力検定)において、3年A組の山本心和さんと1年10組の橋本和樹くんが2級に合格しました。また、公開会場で受験した1年10組の山崎妃奈乃さんも合格しました。2級のレベルは高校卒業・大学・一般程度とされており、すべての常用漢字(2,136字)の読み書きなどが出題されます。

10月18日実施の第2回検定の申し込みはもう締め切られていますが、来年1月25日実施予定の第3回はこれから受け付けます。多くの生徒がより上位の級に挑戦することを期待しています。

なお、他の級の合格者数(および合格率)は以下のとおりです。

- 準2級(高校在学程度) 2名(9.1%) ●3級(中学校卒業程度) 15名(38.5%)
- 4級(中学校在学程度) 17名(44.7%) ●5級(小学校6年生修了程度) 21名(84.0%)



GTEC検定版(2024年6月15日実施) 成績上位者一覧

本校では高校生全員がGTEC(Global Test of English Communication)Advancedというスコア型英語4技能テストを受検します。6月のテストにおいて優秀な成績を収めた生徒に対して実施団体である(株)ペニッセコーポレーションより賞状が授与されましたので、こちらでご紹介します。なお、4技能合計で1000点以上(上限スコアは1280点)を獲得した1年生2名、2年生7名、3年生18名につきましては、9月の朝礼において表彰を行いました。

次回実施は12月7日です。1点でも高いスコアが取れるよう、頑張ってください!

《1年》

▶4技能合計

5組 忍足かれん
7組 田中 花
10組 1-セブ アルゼン

▶Reading

5組 忍足かれん
7組 田中 花
10組 1-セブ アルゼン

▶Listening

4組 須藤 吏菜
7組 田中 花
10組 1-セブ アルゼン

◆スコア増加

10組 武藤 大志

ほか9名

*対象は本校中等部出身者のみ

★…本校において最も高いスコアを記録した生徒 ★…上限スコア(満点)を記録した生徒

《2年》

▶4技能合計

5組 杉山 翔
8組 染谷虎之介
9組 稲田 雄大
4組 内野 智輝
5組 秋本 隆成
7組 大井 美人
10組 佐藤 涼
ホル アルゼン

▶Reading

9組 稲田 雄大
10組 犬塚 湘平
八木 綾華

▶Listening

2組 岩岡 珠実
10組 犬塚 湘平
ホル アルゼン

◆スコア増加

4組 茂 菜央

ほか9名

*対象は本校中等部出身者のみ

★…本校において最も高いスコアを記録した生徒 ★…上限スコア(満点)を記録した生徒

《3年》

▶4技能合計

1組 斎藤萌紅美
坂上希々花
高良 昌里
吉澤 誠
2組 小池 海颯
島村 嘉紀
石黒慎一郎
金子 江海
7組 細川 智穂
8組 鈴木 一司
10組 青木 銀

▶Writing

アンド アルゼン
時 滉
島本 武周
ハサ アルゼン
吉岡 智也

▶Listening

1組 斎藤萌紅美
坂上希々花
2組 小池 海颯
6組 石黒慎一郎
7組 謝 鍼穂
8組 鈴木 一司
10組 青木 銀

▶Speaking

アンド アルゼン
島本 武周
ハサ アルゼン

▶Writing

1組 鈴木 一司
富岡しなの
9組 須藤 士
10組 青木 銀
アンド アルゼン
江澤虎乃介
金村 一郎
島本 武周
福清 青南
ハサ アルゼン
水越 鈴
吉岡 智也

▶Listening

1組 斎藤萌紅美
坂上希々花
2組 小池 海颯
6組 石黒慎一郎
7組 謝 鍼穂
8組 鈴木 一司
10組 青木 銀

▶Speaking

アンド アルゼン
島本 武周
ハサ アルゼン
吉岡 智也

▶Reading

アンド アルゼン
島本 武周
ハサ アルゼン

2024年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「理系・文系に偏ることなく、基礎学力の定着を図る」についてご紹介いたします。

実践目標

理系・文系に偏ることなく、基礎学力の定着を図る

高輪台は、毎年多くの入学生を迎え、今年度は、中等部254名、高校1,362名、合計1,616名の生徒が高輪台で学んでいます。本校を選ぶ理由は、人によってさまざまだと思いますが、本校が東海大学の付属校であるということは、理由の1つになっていると思います。東海大学は文系・理系含め23学部62学科・専攻体制で教育を開催しており、これだけの学びの場を持つ大学は日本ではほとんどありません。だから、高校時代に生徒たちは思い思いに部活動や興味あることに打ち込み、有意義な学校生活を送って東海大学の中に自分が学びたいことを見つけることができます。

「理系・文系に偏ることなく、基礎学力の定着を図る」という目標は、東海大学の創立者松前重義が当時の文部省に提出した大学の設立許可申請書にある「人文科学と自然科学の融合による確固たる歴史観、国家観、世界観を把握せしめる」という「文理融合」の教育理念を基にしています。

実際の現実社会に存在する仕事において求められる知識や能力も単に理系、文系では分類することが難しくなっているということは皆さんも感じいらっしゃると思います。

本校では、高校2年生から文系・理系に分かれたクラス編成で教育を行いますが、受験指導に重点をおいた学習指導をする必要がないので、履修科目については幅広い知識やものの考え方を身につけるために、極端に偏ることなく、文系の生徒も理系科目を理系の生徒も文系科目を学ぶことができるよう設定しています。ただ単に、知識を学ぶのではなく、生徒たちが、学んだ知識や学ぶ過程で身につけた「考える力」「問題を解決する力」を使って、社会に出て経験する困難を解決しながら豊かな人生を送ることができるようになることを目標としています。授業では生徒たちが主体的に参加し、内容についてきちんと考える時間を設けた授業を開催し、「高校現代文明論」や「総合的な探究の時間」の授業は、この目標を実現するための大きな力となっています。

本校では、東海大学の教育理念のもと、中等部から大学までの一貫教育を通じて、社会を生きていくために必要なことを学び、学んだことを正しく活用するためのしっかりと「ものの考え方」を身につけ、社会で必要とされる人材の育成をめざして教育活動に取り組んでいます。

★以下に、松前重義(1901~1991)の「文理融合」の教育理念の一部を紹介します。ぜひ、学校法人東海大学のホームページの「学園総覧」をご一読ください。

創立者 松前重義の思い

松前は、天然資源に恵まれない日本が世界に貢献していくには、独創的な技術開発による科学技術立国の道を歩むほかはない、と考えていました。しかもその科学技術は人類の幸福のためにあるべきものだ、との思いは広島の原爆調査などの体験からますます強くなっていました。もはや科学技術は、扱い方を間違えれば人類を破滅に導くほどの力を持つに至ったのです。

そして、国の行方も人類の将来も、これに携わる人間の思想に左右されることを身をもって体験した松前は、かねてからめざしていた「思想を培う教育、文科系と理科系の相互理解をめざした教育」を東海大学のなかで実践していきます。

【「学校法人東海大学 学園総覧2024」p4 世界中の日本を思う 科学技術立国をめざして】より
●https://www.tokai.ac.jp/souran_2024/book/index.html#target/page_no=1



SSH活動報告

7月29日~8月2日に京都の立命館高校のプログラムでタイにて行われた「ICRP国際共同研究海外研修」に2年生2名、8月7日・8日に神戸で行われた「全国SSH生徒研究発表会」に3年生1名、8月20日~22日に玉川学園で行われた「科学体験学習」に1年生、8月22日に玉川学園で行われた「探究スタートアップポスターセッション」に3年生2名、8月24日に大阪府立大手前高校で行われた「マスフェスタ」に3年生1名が参加しました。それぞれの発表会や活動に参加し生徒の感想を紹介します。

タイでの経験

2年10組 屋良 亜美

私たちは夏休みに海外研修として5日間、タイへ行ってきました。共同研究相手のタイの生徒とは事前にZoomミーティングを行って研究内容を決め、現地では実際に顔を合わせて実験を行いました。研究内容は日本とタイそれぞれの国産フルーツを使用してその糖度を調べ、最終的には実験から算出した糖度をもとに糖尿病患者の方への1週間の食事メニューを考えるというものです。タイでは自分の意思をすべて英語で伝えなければならず、自分のつたない英語でうまく意思疎通ができるのか、実験は滞りなく進むのか、不安なことが多くありました。でも1日中一緒に生活しているとそんな不安も消え、実験も順調に進みました。今回の研修では、研究結果だけでなく相手の国の文化に触れることができ、人間としても大きく成長できたのではないかと思います。



糖度測定の様子

全国SSH生徒研究発表会で感じたこと

3年10組 金村 一郎

神戸で開催された全国SSH生徒研究発表会に参加してきました。この発表会は全国のSSH校200校以上が参加し、計2日間行われます。今回、このようなハイレベルな環境で発表できることをとても光栄に思います。私は、以前にも工学院大学で口頭発表をしましたが、その時とは違った雰囲気を感じました。特に参加者の研究への目的意識や質疑の内容が深く、良い刺激となりました。私自身、発表は比較的上手な方であると自負していましたが、今回の発表会でまだ未熟であることに気づかされました。今回私は受賞することができませんでしたが、この発表会に参加できたことが今後違いなく役に立つと確信しています。本当に良い経験だったと思います。

科学体験学習を通じて考えたこと

1年10組 黒渕 詩保子

今回の科学体験学習では、普段できない貴重な経験をしました。特に、那珂フュージョン科学技術研究所では、人類が生き続けるためには新しいエネルギーを開発しなくてはならないことを知りました。新しいエネルギーの研究と開発をしている装置「JT-60」は、5.2億度というギネス記録もある高温を作り出していることを知り驚きました。私たちの大切な資源である石油は約50年後になくなると研究所の方がおっしゃっていました。その石油の代わりとなる新しいエネルギーを開発するのは素晴らしいことだと思います。しかし、50年経つまでに実現させるのは困難といわれており、私たちが日頃からできる地球上に優しい生活を送っていきたいと思いました。

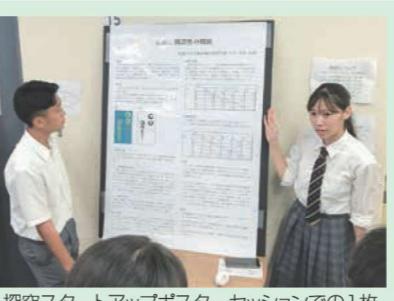


JAXAでの1枚

途中経過を発表するということ

3年10組 吉田 倫

私は、8月22日に玉川学園で行われた、探究スタートアップポスターセッションに参加させていただきました。このイベントのテーマは、「探究活動の途中経過を発表する」という普段の発表会と異なるものでした。私たちが普段参加させていただく研究発表会は、研究を何かの形で区切りをつけなくてはならないのですが、今回は終わってない状態での発表を行うことが目的でした。他校の方々の研究を見ると、考察より多く展望が記述されている場合がほとんどです。質疑応答などで探究の方向性や展望の方針について話し合うのは、とても新鮮でした。また、自分自身では考えることのなかった方法なども聞くことができ、とても視野が広がったように感じます。とても貴重な体験でした。



マスフェスタでの学び

3年10組 斎藤 凜乙

私は今回、大阪府立大手前高校にて行われた第16回マスフェスタにて自身の研究発表をさせていただきました。いつもの研究発表とは違い、数学という分野に特化した発表会で、ご来賓として大学教授の方もいらっしゃり、今までに比べより専門的なアドバイスや指摘を受けました。自身の発表の仕方や実験内容などを見直し、さまざまなことに気づくことができた良い機会になったと思います。また北は北海道から南は九州まで、計45校が参加しており、興味深い研究が多く発表されていて、新たな学びを得ることができました。今回いただいたたくさんのアドバイスや質問を参考にして、内容を改善し、今後の発表に生かていきたいです。発表面でもよりわかりやすく相手に伝えることのできる発表を心がけていきたいと思います。



マスフェスタでの1枚

学年だより 中1

建学祭に向けて

今月に行われる建学祭で中等部1年生は、「江戸と現代」について発表します。発表する内容と夏休みを使ってフィールドワークを行った様子をご覧ください。



《発表内容と発表者》

テーマ	組・名前	テーマ	組・名前
忠臣蔵について	A 青木・橋本／砂押・田畠	判じ絵について	A 井藤・湯川／辻・熊谷
江戸城について	B 柴・宮／宿理・船水	すごろくについて	A 荒金・原田／B 鈴木・松澤
江戸・藩邸について	B 高橋・佐々木	服装・髪型・化粧について	A 鹿島・三木
品川台場について	A 鈴木・藤方	江戸の道具について	A 小沢・片山／高橋・山田
増上寺について	B 齊藤・佐竹	寺子屋・江戸の子どもについて	B 清田・伏谷
品川宿場について	A 折美・斎藤／関口・山口	武士の仕事・生活について	B 阿部・加島
東禅寺について	A 新井・芝畑・貴井	庶民の職業・商売について	B 安東・近藤
貨幣の歴史について	A 岩井・木村／B 阿久津・柏浦	江戸の人々の一日について	B 平林・藤田
徳川家康について	B 新居・小野	江戸幕府将軍について	B 後藤・松原
浮世絵・葛飾北斎について	B 来栖・柴田／佐藤・山崎	江戸時代の家の造り	B 磯部・中村
歌舞伎について	A 斎藤・細貝	江戸時代の食文化について	A 井中・武山／清水・志村
落語について	A 遠藤・畠中／宇賀持・田口	江戸時代に活躍した偉人「伊能忠敬」について	A 田中・千木良
相撲について	B 深代・星野	江戸時代に活躍した偉人「杉田玄白」について	A 岡本・金野
歌川広重・東海道五十三次について	B 田中・田谷／増田・松田	江戸時代に活躍した偉人「近松門左衛門」について	B 長崎・日比谷
江戸三大祭りについて	B 荒井・小柳／深見・保田	江戸時代に活躍した偉人「松尾芭蕉」について	A 後藤・竹口
花火について	B 伊藤・中里		



赤穂浪土墓地



港区立郷土歴史館



両国花火資料館



神田明神



三越 日本橋本店



両国駅

学年だより 中2

English Summer Camp

夏季休暇中の8/28～8/30に、山梨県の河口湖畔でEnglish Summer Campを行いました。さまざまな国のグローバルリーダーと英語を使って交流することができ、有意義な3日間となりました。最終日のGlobal Talent Show（国際文化祭）では、各班が英語で個性的な発表をし大盛り上がりました。この経験を今後の英語学習に活かしていきましょう。

A組 長尾 泰河

私はEnglish Summer Campの3日間がとても楽しかったです。それは、グローバルリーダーの人や友達が優しく、とても面白かったからです。グローバルリーダーの皆さんには、私たちにもわかりやすいように、英語で仲を深められるたくさんのゲームを用意してもらいました。また、私のグループメンバーは、私が英語を理解できなかった時に助けてくれました。Global Talent Showの準備でも、全員がいろいろな案を出したり、工作や英語の文章の作成をしたり、役割分担をして一致団結することができました。休み時間やゲームの時も、グループメンバーと話すことができ、とても楽しかったです。とても充実した3日間になりました。

B組 渡部 陽太

English Summer Campの3日間で感じたことは、言語が違って話しがわからない時はジェスチャーを使ってでもよいから伝える姿勢が大切だということです。私は全教科の中で英語が一番苦手です。しかし、この3日間で考えが変わりました。それは、あつていなくて、知っている単語を言えば伝わるかもしれないし、伝えられたという達成感を感じることができると気づいたからです。はじめは、留学生のグローバルリーダーが何を言っているか全くわかりませんでした。しかし、ビンゴゲームやじゃんけんゲーム・Global Talent Showなどを通じて少しずつわかるようになりました。楽しく、面白く英語を学べてとても嬉しかったです。これからも英語を頑張っていきたいです。

A組 長田 悠聖

今回のEnglish Summer Campでは、英語しか話してはいけなかつたので、とても難しかったです。しかし、なんとなくグローバルリーダーが言っていることが理解できたので、英語に自信がなかった私は、とても嬉しく感じました。1日目の英単語を書くゲームでは、たくさん英単語を思い出して書くことができ、学校で英語を勉強しておいてよかったです。

次に嬉しかったことは、Global Talent Showの発表が上手に伝わったことです。準備では、はじめは何から始めて良いかわからなかったですが、グループで話し合いながら少しずつ決められて、完成させることができました。また、英語の文章は伝わるか不安だったので、伝わった時はとても嬉しかったです。3年生になつたらオーストラリアに行くので、しっかり勉強をして楽しみたいです。

B組 三輪田 翔真

私はこの3日間を通して、たくさんの勉強をしました。最初は何を言っているか全くわからず、言語の壁を感じました。しかし、この3日間で少し理解できるようになりました。外国人の人と長時間話すという経験をあまりしたことがなかったので、素晴らしい経験をすることができたと思います。駅などで外国人観光客に道を聞かれた時に、いつもは全く返せずいたのですが、今回のEnglish Summer Campで学んだことをもとに、これからは英語で案内できるように努力したいと思います。

A組 斎藤 悠

English Summer Campで3日間河口湖畔に行きました。English Summer Campでは、個人戦で勝敗を決めるゲーム、みんなで協力するゲームなど、英語でいろいろなゲームをしました。協力して考えたり、いろいろな案を出したり、とても楽しい経験になりました。

Global Talent Showでは、私のグループのグローバルリーダーの母国マレーシアの文化を発表しました。具体的に何について発表するか、どんな絵を描くかみんなで考えました。本番では、マレーシアのスポーツ「セバタクロ」について発表しました。発表の時は緊張しましたが、成功させることができて良かったです。私はこのEnglish Summer Campは、たくさんの人と協力することができた3日間だったと思います。

B組 杉浦 大和

私はこの3日間を通して、英語を使うことに少し自信がつきました。1年生の時は、英語で会話することができませんでしたが、English Summer Campでは、知っている単語を組み合わせて相手に自分の主張を伝えることができ、努力の成果を感じました。

グローバルリーダーとはアニメやゲームなど共通の趣味があり、とても話しやすかったです。Global Talent Showでは、日本のゲームとグローバルリーダーの母国マレーシアのゲームの紹介をしました。練習中もとても盛り上がりました。フィンガーゲームなど、マレーシアのスポーツ「セバタクロ」について発表しました。発表の時は緊張しましたが、成功させることができて良かったです。私は一度も勝てなかったのでリベンジしたいと思います。

私はこの3日間で、英語に対して自信を持てるようになったので、来年のオーストラリア研修や将来に対する不安が少なくなったような気がしました。



全員で集合写真



民族衣装を着て発表



さまざまな人と仲良くなりました 英語でゲームをしました

学年だより 中3

～3年間を振り返って【部活動編】～

中等部3年生にとって、多くの部活動で最後の大会、発表を終えようとしています。今まで頑張ってきた取り組みを、4つの部活動の生徒から紹介してもらいます。

物理化学部

物理化学部での時間

A組 新居 健志

私は以前から生き物に興味を持っていたため、生き物について調べたり学んだりすることのできる物理化学部に入部しました。日々欠かさず活動に参加し、先輩の実験の手伝いや、実験室の水槽の生き物の世話をなどをしてきました。また夏休みには野外フィールドワークに参加し、魚やカニ、プランクトンなどの生き物の採集や、水質調査を行っています。3年生となった今は、部長として活動に参加しています。1年生の後輩も新たに入部して部員も増え、部長としての仕事が増えましたが、後輩たちと楽しく活動しています。最近は高校生の先輩や先生に標本の作り方を学んで、カニなどの甲殻類の標本を作っています。ちょっと難しくて大変ですが、とても楽しいです。高校生になっても、また物理化学部に入って活動したいと思います。



吹奏楽部

部活動で学んだこと

A組 真弓 叶子

私は1年生の仮入部期間の時、友達に誘われ吹奏楽部の体験に行きました。最初は全く興味がなくて乗り気ではなかったのですが、実際楽器を吹いて先輩方と話しているうちにこの部活動に入ろうという思いが出てきました。いざ入部して自分の楽器が決まる、先輩との途方もない実力の差に驚くばかりでした。それでも毎日の部活動ができる基礎練習などを自分なりにやってみたり、先輩やレッスンの先生からもらったアドバイスなどを生かして練習を重ねてきました。途中で楽器は変わりましたが、決してすべてが無駄になるわけではないと思い、同じ学年の人々に後れを取らないように日々頑張っています。また、今月12日に行われる中等部生最後のコンクールで、良い結果を残せるようにできることをこれからやっていきたいと思います。



卓球部

部活動で得た仲間と経験

B組 塩井 美桜

私が卓球部で学んだこと、成長を感じたことは3つあります。一つ目は周りを見る力です。以前までは、あまり周りを気にせずに動いていましたが、卓球部に入ってからは相手がどんな動きをしているのかなど、観察するようになりました。二つ目は仲間との経験です。一緒に部活動をやっていた仲間はフレンドリーな子たちが多く、会話を交わしていく中でたくさん助けられることがあり、とても良い経験になりました。三つ目はしっかり練習することの大切さです。基礎をしっかり練習することは、筋力・体力がつくのもありますが、本番の試合で動揃しない、どうすれば自分の得意な状況に持っていくかなどの経験が積めるので、基礎練習の積み重ねが大事だということが学べました。卓球部に入り、人間関係、考える力が向上したと思うので、いい経験が積めました。



男子バスケットボール部

2年間で学んだこと

B組 清瀬 太杜

私は入学したばかりの頃、バスケットボール部の体験に行ったらすごく楽しいと思い、入部を決めました。入部したての頃は楽しいことしか感じていませんでしたが、先輩たちの試合を見てかっこいいと思い、試合に出たいと思い始めました。しかし、練習試合では出場機会はありませんでした。それでも試合に出たかったので、普段の練習から全力を出したり、朝練にも積極的に参加したりと、練習に取り組む態度を変えました。その結果、自分たちの代になってから試合に出られるようになりました。また先生からはいつも、部活動はバスケを上達させるためだけの場所ではなく、人間性も成長させる場所と言われていたので、挨拶などの常識事をしっかりと学ぶことができました。この2年間で、試合に出るために努力をたくさんしながらも、挨拶や礼儀をしっかりと正すことが大切なだと学びました。

学年だより 高1

高輪台にちなんだオリジナルスタンプ

高校1学年では、高校現代文明論の授業中に、知的財産創造教育の一環として、高輪台にちなんだオリジナルスタンプの作成をしました。多くの生徒が力作を創り出し、クラス代表の一作を選ぶのが難しいくらいでした。代表者のスタンプをご覧ください。

1組 小松原 寧大

「中止連絡」

★アピールポイント
雷雨中止など状況がわかりやすく、一目見ただけで生徒に伝わりやすい。長い文章よりもスタンプ一つで送れた方が先生も楽。今回のスタンプ作りで、いろいろな工夫ができた。

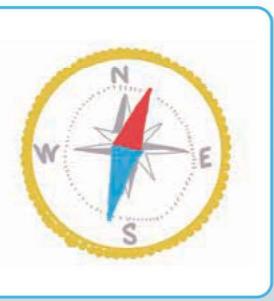
〈感想〉
できるだけ状況をわかりやすいスタンプを作りたかったので、うまくできたと思うのでよかったです。

3組 竹田 葉

「頑張るあなたを応援!」

★アピールポイント
高輪台は部活動が盛んな学校なので、部活動の応援に使えるようなスタンプを作りたいと思い、このデザインにしました。また、吹奏楽がかなり有名だと思ったので、それを前面に押し出した。

〈感想〉
既存のものが使えないで、自分で1から考えるのは大変だった。また、モチーフやレイアウト等、バランス良く配置するのが難しかった。



2組 渡邊 百合乃

「コンパス」

★アピールポイント
東海大学付属高輪台高等学校の「東」からコンパスを思い浮かべました。そこで私が思い描いたコンパスをスタンプにしてみました。色の使い方を工夫して描きました。

〈感想〉
コンパスの円の周りの部分を描くのが難しかったです。

4組 田澤 茉乃彩

「TAKANAWA Clubs」

★アピールポイント
高輪台は、部活動が盛んだと思ったので、部活動で使う道具を描きました。

〈感想〉
高輪台の魅力の1つである部活動を表現したいと思い、このデザインにしました。

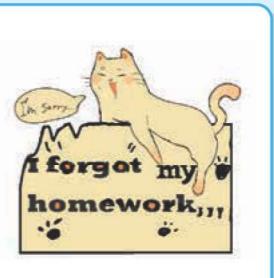


5組 西脇 輝

「TOKAIビッグウェーブ」

★アピールポイント
みんなで肩を組んで楽しんでいる様子から、楽しい気分などを表す時に最適です。

〈感想〉
今回のスタンプ作成で、0から何かを作る難しさを改めて知った。



7組 松澤 咲希

「TAKANAWAスタンプ」

★アピールポイント
「東海」の頭文字のTをモチーフにしました。Tの中にある柄は青海波という文様で、高輪台の校章と揃えました。アルファベットの並びを工夫することで、オリジナリティを出しました。

〈感想〉
より多くの人に受け入れてもらえるデザインにするに同時に、オリジナリティも出さなければならなかったのが難しかったです。



9組 山田 蓮太朗

「高輪台吹部すたんぷ」

★アピールポイント
高輪台は吹奏楽部がとても強く、幾度も全国で金賞を獲っていて、高輪台といつたら吹部なので、吹部に関連したスタンプにしました。「金賞」です。

〈感想〉
初めての経験でとても楽しかったです。いろいろなアイデアが浮かんで、面白く作るのが難しかったです。LINEスタンプなどを作っている人はすごいなと思いました。



10組 武藤 大志

「校訓スタンプ」

★アピールポイント
このスタンプは4つの校訓で作られています。

〈感想〉
このスタンプは松前重義が、「望星学塾」を開設した時に作られた校訓をもとにして作ったスタンプです。このスタンプは3Dペイントで作るという初めての経験をして制作させていただき、僕なりの校訓の表現をしてみました。

学年だより 高2

前期で代替わりした部活動紹介



卓球部

8組 中村 奏人

新部長になりました中村奏人です。今の卓球部の雰囲気としては皆やる気があり行動も早いので、新体制のスタートダッシュはなかなか良好だと思います。部長になって率いる立場になり、これから楽しいことだけでなくきついこと、つらいことがあると思います。しかし去年の先輩たちはそのような場面を乗り越えて素晴らしい実績を積み重ねていたと思っています。なので自分たちもそれに負けない実績をうち出し、後輩たちにつなげられる代にしたいと思います。



男子バスケットボール部

2組 綿谷 恵志郎

男子バスケットボール部の部長になりました。男子バスケットボール部の今年のチームでの目標は、東京都ベスト4以上と関東大会に出場することです。昨年の東京都5位を超えるために部員全員で毎日練習を重ね頑張っています。インターハイ予選では悔しい思いをしたので、自分たちの代では悔しい思いをしないよう努力していきたいと思います。日々の練習を大切にして必ずいい結果になるよう、部員全員で一丸となって頑張っていきます。応援をお願いします。

女子バスケットボール部

5組 柴原 彩季

新チーム部長になりました柴原彩季です。能力のある1年生8人と頼れるマネージャー1人が入り、2年生10人と合わせて計19人で新チームをスタートしました。プレーや自分の立場として悩むことも多く、弱音を吐いてしまう時もありますが、チームみんなが支えてくれて、自分自身も新チームもだんだんと慣れてきたなと思います。先輩方に追いつく!そして追い抜けるように、高輪台持ち前の元気さと団結力で都ベスト16、ベスト8を目指します。応援をよろしくお願いします!



硬式テニス部

4組 江口 侑樹

硬式テニス部の新部長になりました江口侑樹です。自分は高校からテニスを始めてまだ一年と少しだけです。入部した当初はテニスの知識がなく、練習についていくことができませんでした。しかし、顧問の先生や先輩方の丁寧な指導やアドバイスのおかげで少しずつ上達することができ、校内戦で勝ち抜き、試合メンバーに選ばれるようになりました。6月に先輩方が引退し、今では自分たち2年生が1年生を引っ張っていく立場なので、先輩方が教えてくださったように自分たちが1年生に教えていきたいと思います。チームの目標は、団体戦で去年の成績を超えることです。応援をよろしくお願いします。

バドミントン部

6組 倉次 優太

バドミントン部キャプテンの倉次優太です。8月で3年生が引退して、2年生が部活動を引っ張っていくようになりました。バドミントン部はチーム分けされていて、チームで課題を考え、それを克服できるように自分たちで練習メニューを考えています。試合の時は相手が不快にならないよう全員が試合での礼儀を大切にしています。また新体制になったばかりで動けている人が少ないのですが、一人ひとりが自分がするべきことを考えて行動できるようにしていきたいです。

女子バレー部

3組 山本 彌恵

東京都ベスト16を目指して日々切磋琢磨しながら練習しています。また、技術向上だけでなく応援され続けるチームになることを目標に活動しています。この夏は、私学大会と夏季大会を通してたくさんのことを経験し、チームとしてひとつ成長することができたと思います。これから自分たちの代が始まっていますが、しっかり結果を残して悔いの残らないようにしていきたいです。

学年だより 高3

卒業まであと半年!

3年生は、卒業まで残すところあと半年になりました。残りの期間をどのように過ごし、どのようなクラスにしていきたいか、各クラスの代表者にその思いを書いてもらいました。ぜひご覧ください。

1組 佐古 知優

卒業まで、残り半年となった今、1組はさらに活気が溢れるクラスとなりました。部活動を引退して勉強を頑張る生徒や、今もなお、部活動に時間を注ぎ、頑張り続ける生徒など、頑張る対象はさまざまですが、みんなが何かを頑張ることができる非常に良いクラスです。残された数少ない行事に全力で取り組み、クラスの結束力を高め合うことを目標に、卒業まで頑張っていきたいです。

2組 細野 虎太郎

3年生の皆さん、夏休みは有意義に過ごせましたか？夏休みも終わり、進路が決定した人が多いので、気が緩んでしまいかかと思います。ですが、これからこそ高校生活の経験を生かして、規則正しい生活をしていくことが求められます。卒業までに高校生活最後となる行事がいくつかあります。高校生活が楽しく終わるよう、みんなでメリハリのある自立したクラスを意識していきたいです。

3組 松本 紗恵里

私は残りの半年間、どれだけ思い出を作れるかを心がけていきたいと思います。後期には建学祭や体育祭など、言葉の前に「高校生活最後の」がつく行事がたくさんあります。一日一日を大切にし、楽しむところは全力で楽しみ、メリハリをつながら、もう二度と経験することができない友達との思い出をたくさん作っていきたいです。高校を卒業し大学生になった時に、友達と笑顔で思い出話ができるような半年間にていきたいと思います。

4組 村木 由紀乃

最後まで4組らしいクラスにしたいと思っています。4組はムードメーカーが多く、いるだけで自然と笑顔が溢れるクラスです。個性豊かなメンバーで卒業を迎えるにあたり、このクラスで過ごして良かったと思えるよう、思い出に彩りを加えていきたいです。また、残りの学校生活ではメリハリを持って授業に取り組み、行事は全力で楽しんでいきたいと思います。私は、新井先生を含め、4組のみんなが大好きです。全員で、かけがえのない高校LIFEを送りたいと思います。

5組 久保木 茜里

私は夏休みに、友達と遊んだり親戚と会ったりと楽しい日々を過ごすことができました。そんな夏休みを終えてこれから始まる高校生活最後の行事をいい思い出になるようにしていきたいです。建学祭や体育祭など、この学年で取り組む行事も残すところわずかになります。最後の行事を楽しむとともに、みんなで協力し、助け合いながらたくさん思い出を作っていきたいです。笑顔で卒業式を迎えるように、残り半年間を全力で過ごしていきます。

6組 岩本 将明

夏休みが終わり、僕たちが卒業するまであと半年となりました。今、楽しい学校生活を共に送っている友達との日常ももう少しで終わってしまうと考えると、僕は寂しさを感じます。僕は卒業に向けて、今生きている1秒1秒を全力で楽しめるようなクラスにしていきたいです。進路の不安や、卒業に対しての悲哀を拭い去ることで、これからできるであろう思い出をより一層良いものにできると信じています。

7組 山城 アンジェリン

私たち7組は男女分け隔てなくみんな仲の良いクラスです。そしてクラス、担任の先生が大好きなクラスです。学級担任の松野先生も私たち7組のことが大好きです。私たちのクラスは一人ひとりが7組というクラス意識が強く、メリハリと行動力があります。卒業まで変わらず最高のクラスにしたいです。それぞれ悔いなくみんな笑顔で卒業できるように、何事も全力で気を抜かずに過ごしていきたいです。

8組 咲本 朝陽

卒業に向けて、残り半年は充実した学びの時間にしたいと考えています。クラスでは、建学祭やスポーツ大会などのイベントに一生懸命取り組み、互いの意見を尊重できる良いクラスにしたいです。また、実践的なスキルを身につけたいと思っているので、英語の勉強に力を入れてTOEIC®などの将来役に立つ資格の取得を目標にしたいです。最後の半年を有意義なものにしていきます。

9組 齋藤 春香

着々と進路が決まり始め、卒業まであと半年はどになりました。他大学に進む方もいるので、東海大学に進む方もよく考えて気を抜かず勉強を継続することができれば良いと思います。私たちのクラスは、行事を全員が全力で楽しむことができるクラスだと思います。これから建学祭やスポーツ大会など、全年で楽しむことができる行事もあるので、皆で協力していきたいです。卒業まで残り少ない時間をどう使うかをよく考え、9組の皆とたくさんの思い出を作り、最高の卒業式を迎えていきたいです。

10組 松本 謙信

今までの私たちは「また来年」や「また次回」が通用しましたが、もう3年生という高校最後の年になりました。すべてのイベントやテスト、日々の授業が高校最後になります。特に建学祭は10組だけ3年間クラス替えなく続けて出展しています。良い展示になるように頑張りたいです。残りの半年間は学業に集中しつつも、クラスメイトと共に過ごす時間を大切にし、直前になって焦らないように大学進学への準備を少しづつ進めていきたいです。

お知らせ(建学祭関連)

2024年度 第60回 建学祭 知財グランプリ開催!

建学祭に出演するクラス(高等学校・展示部門のみ)のうち、最も創造性と主体性を発揮した団体が表彰されます。

〈審査項目〉

- ①内 容 …… 工夫している点、こだわり
- ②取り組み …… クラス全体の雰囲気、おもてなし
- ③装 飾 …… 飾り付けなどの工夫
- ④ポスター …… デザイン・キャッチコピーなど

グランプリ目指して一致団結、頑張ろう!



行事 予定

※予定が変更になる場合があります。

October 10月

- 1日(火) 後期始業式 短縮授業
- 2日(水) 専門医によるカウンセリング④
- 6日(日) 学校説明見学会③(高校)
- 7日(月) **振替休日(10/13分)**
- 8日(火) 5・6限カット(9/28分)
- 9日(水) 5・6限カット(10/12分)
建学祭開祭式(昼食後)
- 10日(木) 建学祭準備(~11日)
- 12日(土) **第60回建学祭(~13日)**
- 14日(月) **スポーツの日**
- 15日(火) 建学祭閉幕式
短縮6限授業 校医相談日⑥
- 16日(水) 月曜の授業
- 18日(金) 漢字検定②(中等部)
- 19日(土) 水泳実習②(中等部)
- 21日(月) HR茶道(8・9組)
- 24日(木) 体育移動授業(体育祭予行演習・中等部)
- 26日(土) 特別時程 SSH成果報告会
- 28日(月) 生徒会立会演説会(1限アリーナ・放送)
- 29日(火) 木曜の授業
- 30日(水) 金曜の授業
- 31日(木) 特別授業(中等部)
第23回高校体育祭

November 11月

- 1日(金) 東海大学建学82周年記念日
GTEC Junior受検日(中1)
- 2日(土) 高輪台高校創立80周年記念式典
朝礼・短縮授業 1限目カット
- 3日(日) **文化の日**
学校説明見学会④(高校)
- 4日(月) **振替休日**
- 5日(火) 月曜の授業 体育祭予行演習(中等部)
- 6日(水) 生徒自宅学習日
- 7日(木) **中等部体育祭(雨天時アリーナ)**
学園高大連携総合試験・基礎力判定テスト①(高校)
- 8日(金) 特別時程 外部実力試験(中等部)
付属推薦小論文試験・小論文コンテスト(高校)
- 10日(日) 学校説明見学会④(中等部)
- 11日(月) 一斉公開授業② HR茶道(9・10組)
- 12日(火) 校医相談日⑦
- 13日(水) ダンス部定期公演(大田区民ホール・アプロコ:大ホール)
- 16日(土) 保護者会(中3)
- 18日(月) 作文コンテスト(中等部) HR茶道(10組)
- 19日(火) スポーツ大会(高3:アリーナ)
- 21日(木) 第56回剛健旅行開催式
- 22日(金) 第56回剛健旅行
- 23日(土) **勤労感謝の日**
- 24日(日) 学校説明見学会⑤(高校)
- 25日(月) 剛健旅行閉会式 生徒による授業評価アンケート③
- 27日(水) 専門医によるカウンセリング⑤
- 30日(土) 生徒自宅学習日

編集 後記

森千里に「秋の空」というスローバラードがあります。歌詞に出てくる「怖いもの知らずで無邪気に遊んだあの頃」を中国の五行思想では青い春と呼びますが、「誰もあの頃にもう戻れない」ことは白い秋にならないと気づけないものなのかもしれません。早く大人になりたいと願うあなたも、いつまでも子どものままでいたいと望んでいる君も、数十年もすれば秋空を見上げるだけで涙するようになります。そのとき、若かったころの自分を羨むのではなく、幼かったころの自分が憧れるような人生を送ることができている、と胸を張りたいものです。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>